

H23 年度ふくてっく第 3 回運営会議 アジェンダ

開催日時：平成 23 年 11 月 5 日 17:35～18:30

開催場所：大阪市立社会福祉センター3 階

参加者：(理事・監事) 秋岡 和泉 小川 莉田 清水 杉浦 中北 畑
(特別関係メンバー) 岡

議事進行：中北 書記：清水

議題 1. 11/23 イベント企画について

中北事務局長より事前説明会(10/21)の概要報告 (別紙資料)

出店にはテント等の事前申込が必要。調理及び飲食スペースは原則テントの中でおこなう。

出店できるテントの場所は運営側に決定するので、現時点ではわかっていない。

各団体は寄付 BOX を設置、但し盗難に注意が必要。

当日、運営側による「炊き出し」が実施されるが(料理等不得意な若者が担当)

開催は 11 時より(搬入は 10 時まで、搬出は 18 時以降)

出店団体の代表は、9 時に本部に集合。等

ふくてっく参加企画の再確認

1. 事業担当役員の指名と役割

事業統括及び当日の責任者：畑会員 会計：和泉会員

写真・記録：広報チーム 渉外(他団体への訪問)：小川・中北・清水

参加表明：畑・小川・中北・杉浦・和泉・秋岡・池端・稲住・大塚・岡

春岡・曾我部・松田・清水

その他会員にも参加を呼びかける。

収支計画

(収入の部)		(支出の部)	
売り上げ想定 @200～300×200 食	40,000 ～60,000	レンタル用品手配 テント(5.6×3.6) 1 張 10,000 長机 6 脚 1,500 パイプ椅子 10 脚 400	23,000
ふくてっく事業予算	?	電源費用 (想定)	1,500
		協力金 1 口 1,000 円 5 口以上	5,000
		ゆめかぜ基金への寄付(売上の余剰金)	?
		すべらんうどん 200 食(副食材含め) 岡さんより有償提供	?
		その他経費(搬入車両・駐車料金他)	?
合計		合計	

- ・収入として「OCVIC からのヒアリング謝金」を充当との中北会員からの提案もあったが却下
- ・事業予算は後日、支出金額「？」により決定。売り上げが想定金額に満たない場合は、ふくてっく事業費で補填する。
- ・つり銭は、和泉会員・畑会員が準備する。

- ・出店する「すべらんうどん」のメニューは 1 種類(きつねうどん)とする。
- ・小さな器 1 コインでの提供する案が提案されたが、うどんは冷凍なので、小分けにしての調理が難しい。1 人前の丼の他に小さな器を用意し、必要な客には提供することとなった。
- ・1 人前の単価は未定。本部が配給するチケットは 100 円券なので、利用しやすい金額とする。
- ・すべらんうどんの乾麺や CD も販売する。

2. すべらんうどん

・岡会員が準備する物

食材：冷凍餛飩/200食、濃縮だし ネギ 天かす 七味 かまぼこ
メニューにより（揚 白天 ハンバーグ 肉みそなど）

食器等：椀、ハシ、フォーク

調理道具 なべ 大（うどんゆがき）中（つゆ）小（揚など暖め）

タモ4 お玉1 さいばし 発泡スチ椀（大小）

紙コップ 計量器（大小） 包丁 まな板

コンロ（3）・プロパンガスボンベ・調整器・ガス管

電子レンジ

その他 エプロン のぼり

お土産用かんめん プライスカード

・ふくてつくで準備する物

ごみ袋・ウェイトティッシュ・消毒用アルコール・ラジカセ

バケツ（消火用水） 廃液バケツ・ざる 飲料・調理用水運搬容器

長いコード（ロール式の補助コードが望ましい）

・参加者が各自用意する物

エプロン・三角巾や帽子等（頭髪に注意）衛生面へ配慮し清潔なもの。

・調理メンバー：稲住・松田・岡さんの知人・その他

・搬出入計画：搬入搬出（軽トラ）は大和建設に協力要請し、承諾の返事あり。

8時半に店に引き取りに行く（大和建設1人・稲住・和泉）

搬出は18時以降

3. その他活動

ふくてつく活動紹介

ちらし・リーフレット：和泉

ポスターの準備：稲住

イベント企画について、補足説明（中北）

イベントの主旨 障害者支援と支援する個人・団体の交流（いろいろな出会い、しゃべり、仲良くなる）

テントの設営は業者により前日から実施

公園内に車輛を乗り入れる必要がある場合は11/18までに申請要。 許可証の発行を受ける。

10～18時の間は乗り入れ禁止

これに依らず外周道路、あるいは地下駐車場から運び込む方が案外楽で確実。

公園地下Pは終日駐めて1800円くらい（地下駐車場は車高2.1mまで）

電気使用の出展団体は、長いコードを用意すること

出展メニューを変更する場合は11/10までに連絡のこと

ごみ・残飯は各団体で持ち帰りのこと。 廃液はざるで漉しながら便所に流す。

雨天決行

応援等の御願い（以下の活動参加メンバーを募っています）

1. 車輛誘導などのボランティア募集

2. 「記憶の記録」当日来場者に、震災の時の記憶を聴き取るボランティア募集

（どこで何をしていたか、その後どんな取組に参加したかなどを聴き取る）

3. 被災シミュレーションへの参加

街中にいるときに被災したと想定して、避難所に移動する行動をグループで行い

街にどのような危険や不都合があるかを検証する。